

北白石まちネット

北白石地区安全・安心のまちづくりネットワーク会議 広報誌

-第11号-

編集企画 北白石まちネット広報ワーキング(北白石まちづくりセンター内 TEL874-0293)

平成30年3月31日発行

安心して暮らせるまちづくりを目指して

北白石地区安全・安心のまちづくりネットワーク会議 会長 村田 忠一

平成29年度を振り返って活動内容の報告を致しますと、北白石の地域に根ざした活動の一環である不審者から子どもを守る防犯活動として、連合町内会と連携し「青色パトロール」での巡視と、8月25日に大豊湯駐車場での防犯決起大会終了後地域内の北白石小中学校・川北小学校・北郷小学校を巡回し防犯ホイッスル、中学校には全校生徒にボールペンを贈呈し防犯意識の高揚を図ってまいりました。また、防災活動の一環として3月10日北白石小学校に於いて、次世代を担う子どもを中心とした災害時に必要な知識を身につけてもらうため「楽しみながら防災を学ぶ」をテーマにした「イザ!カエルキャラバン」を開催、初めての取り組みでしたが子どもも大人も楽しみながら防災知識を学ぶことが出来ました。福祉活動推進事業として3月20日にはボランティア講座「手話教室」を北白石地区センターで開催致しました。これは札幌市の「障害者コミュニケーション条例」に伴い北白石地区が障害者に優しいまちづくりが出来る一助となったのではないかと考えております。平成30年度につきましても、地域防災推進事業として避難所宿泊防災訓練の実施、安全・安心パトロール事業として「防犯横断幕」「防犯のぼり」を活用した啓蒙活動によって全ての児童・生徒が安心して通学できる明るい犯罪の無い北白石地区になるよう活動を展開して参ります。福祉推進事業としては体験型防犯講座等の開催により高齢者の福祉と安全を守る活動を図ってまいりますので、今後とも「ネットワーク会議」に皆様のご協力をお願い致します。



手話講習会



イザ!カエルキャラバン!



防犯決起大会



防犯決起大会開催

地域を挙げて「子どもたちが安心して通学できるように」

平成29年8月25日大豊湯駐車場におきまして「安全安心のまち防犯決起大会」を開催致しました。この決起大会は子どもたちが安心して通学できるよう平成18年に青色パトロール隊結成されてから毎年開催されています。当日は白石警察署田中康彦生活安全課長・白石区鈴木和弥市民部長のご出席を頂きました。29年度札幌市内における子どもに対する犯罪（声かけやつきまといなど）の認知件数は47



7件認知で前年比135件の増加となっています。犯罪の時間帯においては平日

の下校時間帯に被害が集中しており、14時～17時台に75%を占めている状況です。



北白石地区では青色パトロール隊を中心に町内会を始め各団体の皆様が見守りパトロールを実施し、子供たちの安全確保のために活動しています。

今年度も決起大会終了後、パトカーを先頭に各小学校・中学校をパトロール巡回し防犯ホイッスルやボールペンの寄贈を致しました。これからも地域の安全と安心を願い、防犯活動を進めて行きたいと思えます。

地域の皆様のご協力をお願い致します。

ボランティア講座「手話教室」を開催

講師 札幌聴覚障害者協会 河村 明子 氏

3月20日札幌聴覚障害者協会から講師に河村明子氏・通訳に小野紀代美氏をお迎えし手話教室を開催致しました。まちネットでは3回目の開催ですが、今回は札幌市が昨年12月1日に施行した「障がい者コミュニケーション条例」を基に、北白石地区が障がいのある方のコミュニケーション手段の普及啓発や利用機会の拡大を進めていく事に、地域で取り組んでいく第一歩としていきたいと思えます。



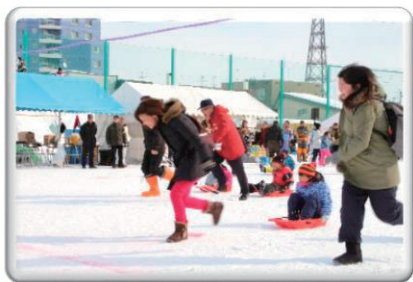
教室では、聴覚障害と手話について講話を頂き、その後手話の実技練習を実施しました。講話の中で、聴覚障がい者とのコミュニケ

ーションの方法・その特徴と留意点・接し方の注意点など詳しく説明頂きました。手話の実技では日常の挨拶や参加者全員が自己紹介できる様に指導いただき、教室最後には習い立ての手話での感謝と拍手で終了しました。札幌市では3月6日に「手話言語条例」を施行しました。この条例は「手話が言語である」との認識を普及するために制定されました。まちネットでは、今後も大切な福祉推進事業として手話の普及活動を進めて参ります。今後も皆様のご協力お願い致します。



北白石まちネットフォトギャラリーⅥ

北白石地区では、いろいろな団体がさまざまな活動を行っています。その一部を紹介します。



北白石連合町内会 雪フェス



日赤奉仕団北白石分団 白石区防災訓練



北白石福まち 新春の集い



北郷東町内会 郷土まつり



北郷親栄町内会連絡協議会 避難所運営訓練



北白石地区センター 介護予防支援フェア



北郷北部町内会 ボウリング大会



白石消防団北白石分団 消火訓練



北白石体育振興会 三世代交流会



北白石地区民児協 三世代交流会



北白石地区青少年育成委員会



北郷瑞穂町内会 すこやか健康フェア



瑞穂むつみ会



北郷団地自治会 元気サロン



まちネット 環境美化

シリーズ 各団体の活動

第11回

北白石地区社会福祉協議会（社協） 会長 久保 洋一

北白石地区社会福祉協議会は、地域にある様々な福祉の問題を地域全体の問題としてとらえ、各福祉関係機関及び団体が協力して解決して行く事を目的に設立されました。

構成団体は、連合町内会・民児協・消防団・体育振興会・青少年育成委員会・交通安全実践会・統計調査員協議会・保護司会・少年補導委員会・交通安全母の会・老人クラブ連絡協議会・日赤奉仕団の12団体で、其の団体から推薦された21名の委員が主に地域住民の社会福祉に関する事業を行っております。

事業の実施部門である「北白石地区福祉のまち推進センター運営委員会（通称：福まち）」



は北白石まちづくりセンター内の事務所を拠点として「地域住民の日常的な支え合い活動の推進」「ボランティアによる福祉サービスの推進」を基本目標に掲げて活動を行っており、年一回実施される「北白石地区福祉フォーラム」では全推進委員と町内会役員、民生委員が一堂に会し「活動報告」や「ワークショップ」を行



い北白石地区の福祉活動の充実について情報交換と研鑽を積んでおります。

「福まち」の具体的な活動としては、

- ①【単位町内会の福祉推進委員会が行う見守り、訪問活動・生活支援活動】
80歳以上（一部75歳以上）の一人世帯や夫婦世帯の見守り
- ②【サロンなどの各種交流活動】
北白石地区内に3か所のサロン設置、新春と秋のふれあいの集い、福まち講座開催
- ③【広報紙・チラシ作製】などがあります。

平成29年6月には北白石地区高齢者福祉計画策定委員会が発足し、北白石地区の高齢者が「安全・安心で住みよい豊かな優しいまちに住み健康で暮らせるように官民（行政+地域）共同で効率の良い且つ具体的な福祉計画を策定」するものです。すでに6回の小委員会と4回の全体会議が行われており、7月には地域課題抽出のアンケートを行うなど地域福祉に対するニーズを把握して共に支えあう地域福祉のまちの実現を目指しております。

「北白石地区安全・安心のまちづくりネットワーク会議」 構成団体

北白石連合町内会 北郷親栄町内会連絡協議会（北郷親栄第一～七町内会）北郷東町内会
北郷瑞穂町内会 北郷北部町内会 北郷団地自治会 北白石地区民生委員児童委員協議会
北白石地区社会福祉協議会 北白石地区福祉のまち推進センター運営委員会 北白石地区
交通安全実践会 北白石地区交通安全母の会 白石消防団北白石分団 札幌市赤十字奉仕
団北白石分団 北白石地区青少年育成委員会 北白石体育振興会連絡協議会 北郷小学校
北白石小学校 川北小学校 菊水小学校 北白石中学校 北郷小学校 PTA 北白石小学校
PTA 川北小学校 PTA 北白石中学校 PTA 北郷明友会 北郷長寿会 瑞穂むつみ会
ゆうゆうクラブ 白石警察署少年補導員 札幌市北白石地区センター運営委員会